

生協さえき病院 ロビー展示

2021年1月

川本正晴

絵画展 懐かしい日本の原風景

生協さえき病院 1階ロビーにて展示しております。
一言感想ノートを置いていただきますので、ぜひご感想を
お寄せください。

作品展に寄せて

私の一番の趣味は旅行です。それも温泉めぐりです。約半世紀以上にわたって、暇を見つけては小さな旅をしてきました。

旅を続けている間に、何かを残したいと思うようになりました。二、三日の旅なので主に西日本です。京都や中国地方の山間部や日本海側、九州地方にはまだ古きよき時代の懐かしい原風景が残っています。旅の思い出として残しておきたいと思ってアクリル画も描き始めました。

年金生活者ですので、できるだけ儉約するために考えたのが、ベニヤ板などの板に直接絵を描いて額縁の代わりに木枠を手作りして作品としました。絵を鑑賞してもらえばという思いです。

趣味の範囲の未熟な作品ですが気持ちだけは本気です。よろしくご笑覧ください。

温泉旅人

川本正晴





忘れかけた日本の原風景「茅葺の里」

京都府南丹市美山町北

平成五年に国の「重要伝統的建造物群保存地区」
に選定された。

見事な茅葺民家が整然と集まっていて美しい景
観を残している。



酒蔵通り

岐阜県高山市上三之町

道の両側に造り酒屋があつて、新酒を知らせる杉玉が吊るしてある。和風建築の残っている情緒ある通りは誰もが懐かしさを思い起こす。



子安観音と老桜

福島県田村市船引町の山の上の畑の中にある、
樹齢90年以上のソメイヨシノ。地元の人が亡く
なった女性を偲んで植えたもの。桜の根元には子
安観音を祀った祠がある。

